

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公

公表:令和 6年 3月 20日

業所名 こぱんはうすさくら 北坂戸第二教室

保護者等数(児童数) 19 回収数 13 割合 68 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	9	2		2	本店教室に比べ狭さはある。室内を見たことがない。	法令を遵守したスペースを確保している。スペース内で安全に行える内容を、引き続き行って行きたいと考えている。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	10	1				
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	6	2	1	3	2階で階段がある以上、バリアフリー化にはならない。	
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	12	1				児童と保護者様のニーズを確認し作成している。
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	12	1				毎月の会議で話し合いをして決定している。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	3	2		7		コロナ過で行えていない。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	12	1				契約時に説明している。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	12	1				これからお子様の状況や発達面、情緒面生活面等、伝えていく。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	11	2				保護者様から相談があった際は都度対応している。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	8	3		2	開所してまだ日が浅い。	9月にオープンしたばかりで行えていないが3月に保護者会の実施、半年に1度の保護者会を開催していく。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9	1		3		苦情が発生した場合は、謝罪と今後の対応策を迅速にお伝えしている。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	11	2				保護者様とは電話やHUG等で意思疎通を行っている。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	8	4		1		月に1回教室の会報を発行している。毎年自己評価の結果をホームページで公表する。
14 個人情報に十分注意しているか	12			1		個人ファイルは鍵付き書庫で管理している。写真は他児が映り込まないように配慮している。	
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	9	2		2		契約時に説明している。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	10	1		2		定期的に避難訓練等行っています。職員全員が参加できない場合もあります。今後周知徹底していきます。
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	12	1			利用日の前日になると楽しみにしている。	児童が楽しみそうなことを考えて、療育に取り入れるようしている。
	18 事業所の支援に満足しているか	11	2			色々とお気にかけてくださり本当にありがたいです。いつもありがとうございます。	見学の希望があれば都度対応し、安心して頂けるよう努めていく。

177 29 1 23

77%

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 6年 3月 20日

事業所名 こぼんはうすさくら北坂戸第二教室

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	2			
	2 職員の配置数は適切である	2		1日の利用者数に合わせて配置をしている。	
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	2		療育スペースはバリアフリーになっている。	
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	2		朝礼、夕礼にて児童の様子を共有し、目標設定と振り返りをするようにしている。	定期的に事例検討等も行っていく。
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	2			今回初めて事業所評価を実施した。保護者様の意見を把握し、業務改善に繋げていく。
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	2			自己評価を実施し、R6年3月ホームページに公開。
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	2			
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	2		全体会議の後に研修を行う機会を設けている。	
適切な支援の提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	2			児童と保護者様の意見を取り入れて作成していく。
	10 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	2		児童の様子を日々職員間で共有し、児童にあった課題を提供できるようにしている。	
	11 活動プログラムの立案をチームで行っている	2		全体会議でスタッフの意見を持ち寄り、話し合いの上決定している。	
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	2		色々な経験を積めるように毎月プログラムの内容は変更している。	
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	2		平日は宿題・個別課題と毎月の活動プログラムを行っている。 長期休暇は平日に加え製作や外遊び等を取組んでいる。	
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	2		日々の児童の様子を職員間で共有し、個別課題と集団活動を組み合わせた支援を行っている。	
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	2		朝礼で支援について共有している。	
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	2		夕礼で振り返りを行って共有している。	
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	2		日報に児童の様子を記録している。	
	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	2		定期的にモニタリングを行い現状把握に努めている。	
19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている	2				
	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	2		管理者や現場スタッフが参加している。	
	21 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	2		児童の引き渡し時に情報共有できるようにしている。	
	22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている		2		医療的ケア児の受け入れは行っていない。

関係機関や保護者との連携	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	2			
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している		2		まだ該当児童がいない。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	2		受けたい研修は申し出て受けている。	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある		2		コロナ過で行えていない。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	2			コロナ過で行えていない。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	2			
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている		2		9月開所で第二教室では行っていない。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	2		契約時に説明を行っている。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	2		保護者様から相談があった場合は対応している。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		2		9月開所で3月に実施予定。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	2		苦情が発生した場合は、謝罪と今後の対応策を迅速にお伝えしている。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	2		保護者様から相談があった場合は対応している。	
	35	個人情報に十分注意している	2		個人のファイルは鍵付き書庫で保管している。通信等に掲載時は同意を確認している。写真は他児が映り込まない様に配慮している。	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	2			
37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		2		コロナ過で行えていない。	
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	2			定期的に訓練を行っていく。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	2			定期的に訓練を行っていく。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	2		虐待防止委員会を設置し、研修・会議を行っている。早期発見チェックリストを毎月行っている。	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	2		虐待・身体拘束防止委員会を実施し、議事録回覧している。保護者様には契約時に説明している。	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	2		食物アレルギーはフェイスシートで確認している。	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	2		夕礼時と全体会議で共有と対策について話している。	